

市民のみなさんの

声

を市政に



地区別ミーティング

6月29日～7月8日まで、市内8地区で「地区別ミーティング」を開催しました。市側から市長をはじめ市の理事者などが出席し、今年度の市の主な事業を説明、その後、会場の皆さんから市の施策や地域の課題などについて、多くのご意見・ご提案をいただきました。その主な内容をご紹介します。



市の主な事業説明

■新型インフルエンザ事業について

3月に大村市新型インフルエンザ対策行動計画を策定しました。今後の対応および予防対策について①広く情報を収集し市民の皆さまへお伝えする②感染防止策の周知徹底③医療体制の早急な整備④ライフラインを確保するため事業継続計画の確認や注意などを説明しました。また、市内で感染が発生した場合は、うがい、手洗い、マスク着用、咳エチケットの徹底や人混みへの外出を控えるなどの注意を呼びかけました。

■健康診査について

健康診査を受けるには事前の申し込みが必要であること、今年度の健康診査から自己負担額を引き下げたことをお知らせしました。また、女性特有のがん検診に対する支援についてもお知らせしました。

■国民健康保険税について

介護分の保険税は、平成16年度から改定せずに運営してきましたが、このままでは国保財政の安定的運営が困難となるため、税率改正(値上げ)を行ったことを説明しました。

各地区からのご意見

◆新幹線について

Q 市民には新幹線が整備されることによるプラス面だけでなく、負担金などのマイナス面も知らせてほしい。

A 工事費は総額2,600億円です。市を通る距離が14.4kmありますが、そのうち7km分の8億700万円を市が負担することになります。新幹線を活かして市を発展させていきます。

◆ゴミの不法投棄について

Q 取り締りを強化してほしい。

A 毎日、市内全域をパトロールして、昨年は15,390kgのゴミを回収しました。名前などがわかったゴミは、本人や警察に連絡するなど、今後も町内会などと連携しながら、不法投棄の撲滅に取り組んでいきます。





◆道路掘削の復旧について

Q 道路掘削の現状復旧について行政としての程度指導しているか。

A 現状回復を基本としています。また1度仕上げた道路は3年間は掘削させないことにしています。

◆よし川の河川拡幅に伴う橋の架け替え工事について

Q 橋の架け替え工事の進行状況はどうか。

A 高欄部分のデザイン案が9月頃に完成予定なので、地元の要望も取り入れながら進めていきます。

◆教育および交通指導(自転車のマナー)について

Q 学校で子どもたちに大村の歴史教育を教えてほしい。また、交通指導を行ってほしい。

A 「昨年からは故郷を愛する子どもたち」をテーマに掲げており、学校教育では、歴史教育・不登校対策・学力対策に力を入れています。また、交通指導について、市は県内で自転車の事故が多く、昨年からは小・中・高校で連携したマナーアップに取り組んでいます。

◆収納率向上対策について

Q 税金の収納率を上げるための対策はしているか。

A 悪質滞納者に対しては、不動産や給与・預金などの差し押さえのほか、所有する車両を動かせないようにするタイヤロックも導入しています。また、今年度から長崎県回収機構が設立され、悪質なものについてはこの機構を活用していきます。



◆チャレンジデーについて

Q チャレンジデーの結果を速やかに知らせしてほしい。

A 新聞テレビインターネットなどを活用し、速やかに速報をお知らせできるようにします。



地区	とき	ところ	参加人数
西大村	6月29日(月)	中地区公民館	106人(58人)
鈴田	7月1日(水)	古松公民館	64 (37)
大村※	1日(水)	市コミセン	55 (34)
松原	3日(金)	松原八幡神社社務所	46 (38)
竹松※	3日(金)	郡コミセン	103 (61)
三浦	6日(月)	溝陸公民館	45 (44)
萱瀬	8日(水)	萱瀬住民センター	46 (36)
福重※	8日(水)	今富公民館	82 (54)
総合計			547人(362人)



前年参加人数を151%上回る市民の皆さんにご参加いただきました。参加された皆さんご苦労さまでした。

()は前年参加人数
開催時間 午後1時30分~3時30分
※印は午後7時~9時開催

各会場では、紹介した以外にも多くの意見が出され、白熱した議論が交わされました。皆さんからの貴重なご意見は大切にして、できるものから実行・対応していきます。

■地域げんき課(内線185)